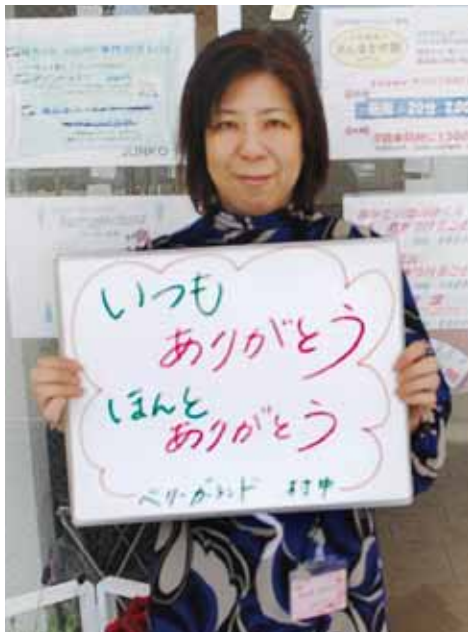


人とふれあう 無店舗の花屋

ベリーガーランド 村中ゆかり

No.67



花屋だけのお店を持つていない。そんな珍しい無店舗花屋「ベリーガーランド」の村中ゆかりさん。あえて無店舗で花屋をする楽しみや思いを伺った。

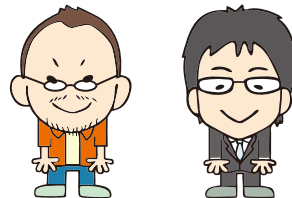
「最初は普通の会社員をしてたんですけど、ふと習い始めたフラワーアレンジメント。気がついたら花屋に勤めてましたね。そして退職を機に無店舗で花屋をやることにしました。」

無店舗の花屋になるきっかけを伺ったところ「花屋で7年働き、退職する事になりました。次の職業を考える時、色んな選択はあったけれども、花屋で培ったキャリアを捨てたくない。むしろ、花に関わることしか考えられない」と。

「悩んでいた時にパッと目に入ったのが、ココマルシエ出店のチラシ。インスピレーションで、これだ！って思いました。」

ココマルシエは、総曲輪グラントプラザで年2回行われるヨーロッパ風の蚤の市。

この街で頑張る人、会社、団体を「人と人のつながり」で紹介していきます。



「二つ一つが手作りの雑貨やアンティーク家具が並び、作家さんとお客さんが直接お話できる楽しく、オシャレな空間です。」

説明している笑顔はとても楽しそうだ。まるで導かれるように出会った、ココマルシエでの花屋出店。

「本当にお花に選んでもらったような職業だと感じてます。」

花が好きで好きで仕方がないからこそ出会えた天職。

村中さんはココマルシエから始まり、今は富山・高岡・小矢部でのイベントに出店している。無店舗で3年半活動する中で、イベント仲間も増え、アイデアを出し合ったりと非常に充実している。店を持たずイベント出店をする楽しみは、お客さんとの近さだと言う。

「イベント会場には特有の楽しい雰囲気の流れがあるんです。皆さん気分も高揚されてるので会話が弾みます。そして、お客さんは自分のイメージにぴったり合う物を探しています。」



「そんな方に、自分が持ってきた花やアレンジメントが目止まり、喜んで買ってもらうと、やり甲斐を感じますね。それが一番の理由ですね。」

自分が一生懸命やっていることでお客さんが喜んでもらえるのだから、嬉しさも倍増だろう。

そんな充実した花屋を続ける村中さんに、今後の展開や夢を伺った。

「無店舗の花屋も続けていきたいですけど、やっぱりお店はほしいですね。出来れば小さな店。」

「イベントで出会ったお客さんがこの店に来たら私に会えるって場所にしたいですね。うまく店舗と無店舗の良さをミックスできる...そんなお店にしていきたい。」

出会った人々が繋がりがあう、憩いの場となるようなお店は、地域の人々を結びつける新しいスタイルのお店になっていくと思う。

元気いっぱい村中さんは道の駅メルヘンおやべで開催されている「たいむすいーと」にも参加

イベント予定

- Petit De CoCo.2
7月2日(土)、3日(日) ネットトヨタ富山
- CoCo Marche.8
10月29日(土)、30日(日) 富山グラントプラザ
- たいむすいーと
毎月第2日曜日
- 高岡高ノ宮市
毎月第1日曜日

詳しくはご連絡下さい

している。元気を分けてほしい方やお花のこと、イベントに出店する楽しさなど、興味のある方は、ぜひベリーガーランドに訪れてみるといいですよ。



フラワーアレンジメント
ベリーガーランド
〒934-0040
射水市鏡宮弥生一丁目65
TEL 090-9762-0516
Email tyakku@ezweb.ne.jp

プレゼント



元気を分けてもらえる花屋さんの花
花鉢もしくは観葉植物の鉢10名様

※プレゼントの受け渡しは「たいむすいーと」時になります

募集期間：平成23年8月8日(月)まで
PC・携帯からのご応募：<http://www.startaro.com/shop/OYABE> SNS会員様はキャンペーンに自動応募されます
Oyabe Local SNS：<http://www.sns.startaro.com/>

出店者が楽しむ。楽しむからこそ、繋がりが生まれるのかな。

店長の一言